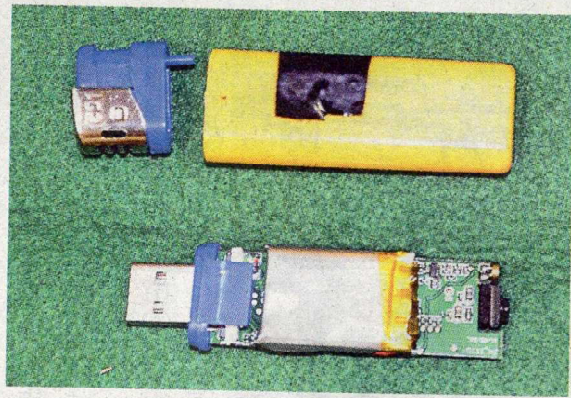


# 盗撮事件

女性のスカート内などを撮影する盗撮事件が県内で多発している。県警は今年（10月末現在）、県迷惑防止条例違反容疑で49件42人（前年同期30件28人）を摘発。スマートフォン（多機能携帯電話）など機器の性能向上が犯行を誘発しているとの指摘もあり、県警は「手口は巧妙化し、誰もが盗撮される可能性がある」との意識を持つべきと呼び掛けている。（安部晃将）



倉敷署が押収したライター型の小型カメラ

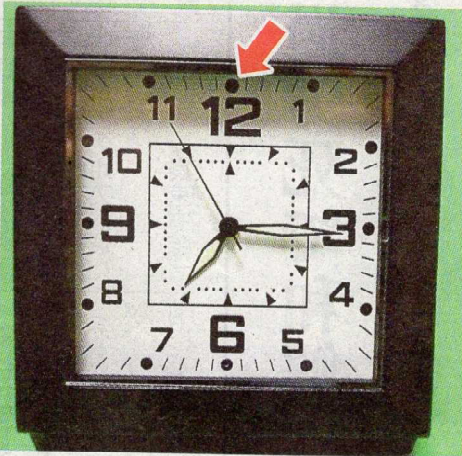
県警生活環境課によ、操作音を消せる機能をと、49件（1人の複数回犯行もカウント）発覚しにくいという。の内訳は携帯電話17件、スマートフォン8件、ビデオカメラなど46件。商品選びに集中「その他」が24件。静止画に比べ、動画は圧倒的に多い34件を占めた。普及が著しいスマートフォンによる動画撮影は7件。携帯録画も可能な上、インターネットで撮影時の

## 手口巧妙、県内摘発49件

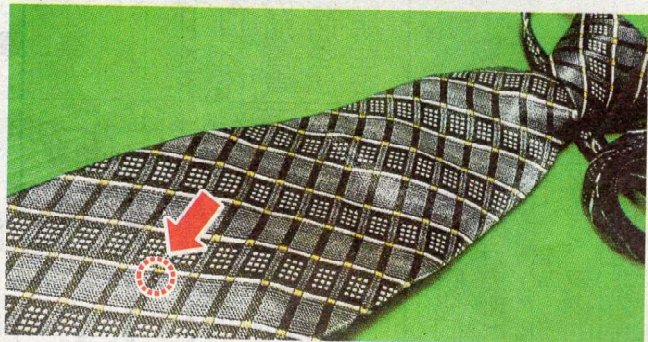
# 多発

影。同市のスーパーで買い物かごの商品にスマートフォンを忍ばせ、7月、30代看護師がスマートフォンを忍ばせ、感防止条例違反容疑でスマートフォンやカメラ

## 高性能化誘発か



県外で摘発された盗撮手口。12時を指す部分にレンズが埋め込まれた置き時計（上）と、黒色の柄に紛らせてレンズを仕込んだネクタイ（全国盗撮犯罪防止ネットワーク提供）



女性客を盗撮した。倉敷署が9月に逮捕した40代消防士は、ライター型の小型カメラでパチンコ店員を盗み撮りした。警察庁によると、迷惑防止条例違反容疑で盗撮被害の撲滅に取り組む全国盗撮犯罪防止ネットワーク（和歌山市）の平松直哉代表（46）は「高度な撮影機器が普及し、仕事のストレスなど安易な動機も目立つ。防犯対策は追いついておらず、被害に遭ったことすら気付かない場合が多い」と指摘。盗撮映像がネット上に流出したり、DVDとして商品化されるケースは全国で年間約2千件を超えている。県警生活環境課は「盗撮は卑劣な行為で、被害者に与える精神的苦痛は極めて大きい。今後も摘発に力を入れるが、できるだけ周囲に気を配ってほしい」としている。

## 岡山で県中学校弁論大会 上浦さん（山陽女）最優秀

伊藤美咲（倉敷・南2年）高岩舞花（倉敷・児島3年）川内康平（瀬戸内・長谷川3年）

本社HPに動画

震災復興テーマ教育フォーラム

同丸の内）記者が現地0人（先着順）。参加無料。フォーラムの様子は